

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年3月26日

事業所名 放課後等デイサービス だいち

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	5		広さを確保する為、活動内容の工夫や収納スペースの配置を変えるなど、改善に向けて取り組んでいます。
	2	職員の配置数は適切である	5	1		配置数は適切である為、基準について職員も理解できるように周知をしていきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	1		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	1	職員会議の開催	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			今回のアンケート結果を基に改善に向けた取り組みを行ってまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	1		公表していることを全職員にも周知してまいります。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3		外部評価に関する情報を収集し、取り組みについて検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	1		研修内容を確認し、適した職員が参加できるように案内・調整を続けてまいります。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	2			利用契約をする際は、保護者へのモニタリングを丁寧に行い、細かく情報を得ることを心掛けています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	1	支援会議の開催	全体での取り組みと個人の取り組みと立案をする際に意識できるようにし、マンネリ化を防げるように取り組みます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	1		活動についてのアイデアの情報収集を行い、実行に向けて準備を進めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	2	1		長期休みの際の活動のスケジュール調整を行い、全利用者が楽しめるプログラムの計画を立てて取り組んでいます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3		活動アイデアの共有	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	1	スタートミーティングの実施	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	1		送迎、勤務時間との兼ね合いで支援終了議は難しいが、翌日等、早い段階で支援面での気付きを共有できる場を設けます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	1	支援記録の作成	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3		計画作成会議の開催	受給者証の更新時期や学期毎など定期的に今の取り組みについて話し合うようにしています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	2	1			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3		看護師等の参加	会議の内容により、看護師や機能訓練職員が参加する等、適切な情報収集の場になるようにしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6		迎え時の情報共有の徹底	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	1		フェイスシートで情報を得ることができるようにしています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	1		今は保護者伝いになっている為、アセスメントを行う際に交流が図れるように意識して取り組んでいます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2			卒業学年がいる際は情報提供が可能なように準備を進めています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	1	研修参加	主催の研修等の情報を得ることができるようにしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	3		コロナ禍により、開催に向けて取り組むことが難しいです。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		2		協議会に関する情報収集に努めます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			連絡帳や送迎時のコミュニケーション、また気になることがあった際は電話連絡を行うようにしています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		1		ペアレント・トレーニングに関する研修への参加など対応できる環境が整えられるように調整を進めています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2		契約時の説明	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	2		面談の設定	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		1		現状、取り組みが難しい為、保護者からの意見を基に対応を協議します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5		マニュアル整備 記録の作成・周知による共有	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3		広報誌発行	年に一回、法人から広報誌を発行しています。
	35	個人情報に十分注意している	5		運用方針の設定 同意書の作成	保護者からの同意書をもらい、SNSを活用しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	2		法人の秋祭り等、イベントへ近隣の参加を呼び掛

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	1		各マニュアルや非常時の対応や取り組みについて全スタッフへの周知を行っていくとともに、保護者へも情報を提供していく仕組みを構築していき徹底を目指します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	1		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2	1		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2			サービス計画の更新の際に記載し、改めて保護者及びスタッフへ周知する場を設けていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5		指示書の依頼	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3			インシデントが発生した際は、都度都度、職員間で共有できるシステムを今後も設けていきます。